

大川入山(治部坂～1,683mピークまで)

小池M

2/16

治部坂06:00-横岳09:00-1,683mピーク11:45(12:00発)-横岳13:00
-治部坂13:50

夏にこの山域に沢登りに連れて行って貰った際、冬は雪で大変だと聞いて以来、気になっていました。確かに上越あたりの雪山に近い積雪量でお腹一杯になりました。前日までの大雪の後だったので、普段より多かったかどうかは私にはわかりませんが・・・。

治部坂から側道に入り、デンソーの保養所？を過ぎたところからラッセルとなる。トレースは無く、膝上から太腿ぐらいのラッセルで、50m位でかなり満足してしまっただが、そんな報告も出来ないのも、とりあえず前に進む。尾根に這い上がれば少しは楽になるだろうと期待していたが、横岳までの登りは平均膝上から太腿、吹き溜まりは腰から胸ぐらいの労働を強いられた。交代要員が居らず、止まってしまうと全然進まないのも、ゆっくりでもなるべく動き続けたが、横岳まで3時間もかかってしまった。



(横岳から先の稜線のモコモコ雪)

この先どうしようかと考えたが、天気も良かったので12時まで行動して戻ることとする。長いダラダラ道でなかなか標高は稼げなかったが、横岳からはところどころクラストしている部分もあり嬉しくなる。気分を変えて景色を見ながら進み雪山を楽しむ。

大川入山まであと2キロという看板を過ぎ、1,683mピークに着く。頂上も正面に見えるが・・・、結構遠い。今までの感じからすると、あと3時間くらいはかかってしまうだろう。ここで大休止し、下降を開始する。しばらくはダラダラ道で登り返しなどもあり、ラッセルで登高してきた体の消耗を実感する。下降中に4人パーティと会う。やはり横岳まで3時間ぐらいかかったとのこと。

下りは晴天の中、舗装道路のようになった雪道をのんびり下降した。



(最高到達地点から見た大川入山のたぶん頂上)

治部坂から頂上までは5キロちょっとあり、雪山日帰りとしては厳しいかも。なかなか登れないという理由がわかりましたが、いつリベンジしようか思案中です(もちろん募集ありです)。

以上